

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 スタジオそら品川戸越

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5	0	1	利用定員は法令上適切であるが、同時間帯の利用人数によって狭く感じることがあります。安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう、引き続き支援の充実化を図っていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	2	法令上の配置数は満たしています。個々の負担が増えすぎないように担当の数などを調整していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	建物自体は大きな課題はありませんが、室内の小さな段差等があります。引き続き安全にご利用できるように努めていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	5	1	0	都度打合せ・ケース会議を行っています。ケース会議を増やし、職員間での共有をしっかりと行っていきます。
	⑤	保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	例年は12月に行っていましたが、今年度からは11月に変更になっています。職員にも結果を把握してもらい、業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページで結果を公開しています。また、結果を公開した際にメールや掲示等で周知を図っています。
	⑦	第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	0	5	第三者評価は実施していません。社内検討において必要となった場合は対応していきます。
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	今年度は全社員の研修についてのアンケートも実施され、それに応じた研修が行われました。今後も引き続き研修の機会を確保し、療育の質の向上に努めていきます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者が中心となり、ニーズの把握や課題分析を実施しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	社内独自のアセスメントツールを用いて子どもの課題を分析しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	朝礼・昼礼時に情報の共有を行い、最近の様子を共有して方針を話し合っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0	支援計画の内容によっては意図的に固定した内容で支援を行うこともあります。その中でお子様が楽しめるように工夫をするようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5	1	0	その日のお子様の様子を見て療育を始めています。祝日や長期休みには工作や運動・食育など色々なイベントを実施して集団活動も行うようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	基本的には個別療育を中心として支援を行っています。個々のお子様に合わせて、集団の目標を取り入れています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝礼・昼礼の際に情報の共有・役割を確認しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	0	昼礼・終礼の際にその日の様子・ヒヤリハットなどを共有しています。	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	療育が終わってから毎回記録を作成しています。記録の書き方については手引きに記載されています。	
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的に出来る限り多くの職員が参加できるようにモニタリング・ケース会議を実施しています。その中で現在どのような達成度合いなのかなどを多角的に確認しています。	

関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	6	0	0	ニーズや必要性を考慮しながら、活動内容を検討しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	相談支援事業所の行うサービス担当者会議の実施回数は少ないです。また学校見学や相談支援事業所とのやり取りは児童発達管理支援責任者が中心となって行っています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時対応、トラブル対応)を適切に行っているか	4	2	0	年間の予定は年度初めに保護者の方に持参いただいています。学校の見学や担当者会議などは保護者の要望に応じて対応をしています。今後も必要に応じて連携を取っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	対象の児童はいません。かかりつけ医などはフェイスシートに記載していただき把握するようにしています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	0	保護者からご要望がある場合のみ実施しています。
	㉔	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	2	3	1	現在は該当する児童がいませんが、今後必要な方がいた際に情報提供を行えるように体制を整えていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	1	管理者とスタッフ1名が品川区の事業所連絡会に参加しました。その中で他事業所との情報交換などを行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	実施しておりません。今後もニーズを把握し、必要に応じて検討していきます。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	3	品川区の事業所連絡会に参加をしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	来所時やフィードバックの際に最近のご家庭・学校での様子などを聞くようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	2	1	3	可能な範囲内で家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等を行っています。社内で検討を進め、必要に応じて研修等に参加し、知識・スキルを身に着け実施していきます。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	ご契約の際に、ご説明しています。また変更があった際にはメールで連絡をし、別途説明する時間を頂いています。
	㉑	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	来所時やフィードバックの際に最近のご家庭・学校での様子などを聞くようにしています。その中で可能な範囲で助言などを行わせて頂いています。時間が足りない際は、別途面談を設定するようにしています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	5	保護者のニーズが少ないが、今後必要に応じて検討していきます。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	相談窓口を設置し、掲示しています。相談や申入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めています。
	㉔	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	ホームページにそら通信を掲載しています。また簡単にまとめたものを毎月メールでも送信しています。行事予定や行事報告等はメールや待合室への掲示を行っております。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報については鍵付きの書庫で管理しています。フィードバックは別室で行うようにしています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	子どもに対してはカードやサイン等を活用しています。また保護者においては必要に応じて電話やメール等を活用しています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	2	例年そらコンサートを実施し、地域の方にも参加してもらっていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染対策の為、実施できませんでした。ただイベントで近隣に街探検や買い物に行く際にお店や交番に協力をお願いしました。

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	マニュアルを策定し、保護者待合室にファイルを設置しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	避難訓練を年に2回実施しています。会員様にも参加頂いているため、実施の際には事前に連絡をするようにしています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	研修実施の上、必要に応じて児童相談所・子ども家庭支援センターやその他の関係機関と連携を図っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	6	0	0	現在、対象となる児童はおりませんが、マニュアルに沿って対応をしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	基本的には食事の提供は行っておりませんが、アレルギーがある場合はフェイスシートに記入をお願いしています。お買い物や食育のイベントを行った際には、保護者の方に再度アレルギーの確認を行いました。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	終礼時にその日のヒヤリハットをスタッフで共有しています。また事例を作成し、確認をするようにしています。また毎年、研修も行いスタジオ内での事故が起きやすいポイントなどをスタッフ間で共有するようにしています。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。